

## IoT在庫管理・工程改善DXソリューション【SmartMat Cloud】 在庫・発注システム連携のためのAPIを提供開始

リアルタイムの実在庫数・発注履歴を基幹システム等と連携することが可能に

2023年6月27日 10時00分

株式会社スマートショッピング

現場のあらゆるモノをIoTで見える化し、在庫管理を自動化・工程カイゼンを進めるDXソリューション「SmartMat Cloud」を運営する株式会社スマートショッピング(所在地:東京都品川区、代表取締役:志賀 隆之/林 英俊)は、SmartMat Cloud 上の在庫残量・発注履歴を一括で取得し、データ連携するためのAPIの提供を開始しました。これにより、基幹システムや購買システムとの連携がよりスムーズに行えるようになります。



The graphic features a blue background with a white border. In the top left corner, the SmartMat Cloud logo is displayed. Below it, the text '在庫・発注システム連携のための' is written in white. The main headline 'APIを提供開始' is prominently displayed in large white characters. On the right side, there is an illustration of a computer monitor, a laptop, and a tablet, all showing the SmartMat Cloud interface.

## 提供を開始するAPIの概要

今回提供を開始するAPIを活用することにより、SmartMat Cloudで管理される実在庫数や発注の情報を、ユーザーが使用する基幹システムや購買システムと連携すること可能になります。従来は、SmartMat CloudからCSVなどでダウンロードしたデータを、担当者の方が手動もしくはRPAを介し、基幹システムや購買システムに入力するケースが多くありました。今回のAPIにより、システム間の連携に手間がかからなくなることはもちろん、リアルタイムでの在庫・発注のデータ連携が可能になります。

---

### システム連携が可能となる情報

- スマートマットで計測(または手動入力)された最新の全在庫残量
- SmartMat Cloud上で行われた発注の履歴

### 連携方法

- 在庫残量の一括取得:API
- 発注履歴の取得:APIおよびWebhook

---

## <スマートマクラウドの概要>



SmartMat Cloudは、現場のあらゆるモノの実在庫をIoTで見える化し、在庫管理をかんたん自動化・工程カイゼンを進めるDXソリューション(SaaS)です。従来、多大な人手を掛けていた棚卸、人手では不可能だったリアルタイムでの実在庫把握など高度な員数管理、さらに発注まで完全自動化することで省人化・高度化を実現します。2018年冬の事業開始以降、製造業・サービス業に加え、医療機関など、幅広いお客様に採用。既に1,400件を超えるお客様に活用されています。

URL: <https://www.smartmat.io/>

### 株式会社スマートショッピング

「日々のモノの流れを超スマートに」することを目指し、IoT重量計を使った在庫管理自動化・DXソリューションを開発。製造業、医療機関などのB2B向けには、あらゆる在庫の管理・棚卸や発注を自動化するSaaS「SmartMat Cloud」(<https://www.smartmat.io/>)を展開。消費者向けには、面倒な日用品の買い物を自動化、ゼロクリックショッピングを実現する「SmartMat Lite」(<https://service.lite.smartmat.io/>)を展開しています。

会社名: 株式会社スマートショッピング

所在地: 東京都品川区西五反田2-1-22プラネットビル5階

代表者: 志賀 隆之 / 林 英俊  
設立: 2014年11月  
URL: <https://smartshopping.co.jp/>

サービスに関するお問い合わせ

資料請求: <https://www.smartmat.io/>  
お問合せ: [contact-mat@smartshopping.co.jp](mailto:contact-mat@smartshopping.co.jp)